



今年も残りひと月半、後期授業も中盤に入ってきたところでしょうか。3年生はそろそろ卒論にとりかかっているみたいですね。最近、文献複写サービスや医学中央雑誌を使う人が多くなってきました。医学中央雑誌で検索して文献を取寄せる、というのも情報収集の一つのやり方ですが、他にもいろいろやり方があります。その一つに、パソコンから論文を検索し、雑誌そのものを読む、という便利な方法があります。それが、NACSIS - ELS を使ったやり方です。

NACSIS - ELS とは？

NACSIS - ELS (国立情報学研究所電子図書館サービス：ナクシスイーエルエス)とは、国立情報学研究所が提供するオンラインサービスです。日本の学協会が発行する学術雑誌を Web 上で表示・印刷でき、論文のタイトルや著者名などのキーワードから検索することも可能です。

つまり、今まで図書館へ行ってコピーをとったり、他の図書館から取寄せなければならなかった論文を簡単に手にすることができる、というわけです。

例えば・・・

『体力科学』 1巻1号(1951年) - 52巻2号(2003年)

『リハビリテーション医学』 2巻1号(1964年) - 39巻8号(2002年)

『理学療法学』 11巻1号(1984年) - 29巻5号(2002年)

『日本家政学会誌』 41巻1号(1990年) - 54巻7号(2003年)

などが収録されています。

NACSIS - ELS の使い方

パソコンを学内 LAN に接続します。(NACSIS - ELS を使用するために、大学として機関別定額制登録をしているので、学内 LAN からであれば表示・印刷までできます。)

本学図書館の HP (<http://www.nuhw.ac.jp/~library/>) に行きます。

情報検索の電子ジャーナルをクリックします。

NACSIS - ELS の機関別定額制をクリックします。

NACSIS - ELS への接続をクリックします。

論文や記事の見つけ方で自分の読みたい記事・論文を検索します。

目的の論文を表示、または印刷します。(表示・印刷する前に、画面左下にある [プラグインソフトをダウンロードする必要があります。](#))

ただし、表示や印刷のボタンをクリックすると、ユーザ ID を要求してくるものに関しては、それ以上の利用はできません。

他にも、国立情報学研究所のサービスには、NACSIS - Webcat、NACSIS - IR などがあります。卒論やレポートはどれだけ効率よく情報収集できるか、も大事なポイントです。これらのサービスも使えると便利なので、一度のぞいてみては？